

平成31年度 学校経営方針

1 学校の教育目標

やさしく、かしこく、たくましく生きる児童の育成

学校像

- ・明るい学校
- ・美しい学校
- ・楽しい学校

児童像

- ・やさしい子
- ・かしこい子
- ・たくましい子

教師像

- ・子どもの心に寄り添う教師
- ・絶えず向上に努める教師
- ・責任をもち信頼される教師

保護者像

- ・親子の会話を大切にする保護者
- ・温かさと厳しさのある保護者
- ・子どもとともに成長する保護者

2 学校経営の基本方針

【基本理念】 児童一人一人の個性を認め、よりよく生きる力を伸ばす押方小
～小規模の強みを生かし、一人一人を大切にした教育活動の推進～

【経営方針】 ○ 小規模の強みを最大限に生かし、「認める・讃める」指導を基盤に、児童一人一人の「やさしさ」「かしこさ」「たくましさ」を伸ばす教育活動を展開する。
○ 学校と家庭・地域社会との連携を密にし、安心・安全で、「地域とともにある学校」づくりを図る。
○ 「チーム押方」として互いに協働し、一丸となって学校力の向上に努める教職員集団を目指す。

3 学校経営ビジョン

「地域とともにある学校」を基盤とし、学校・家庭・地域社会が一体となり、「チーム押方」として協働し、小規模の強みを最大限に生かし、児童一人一人の「やさしさ」「かしこさ」「たくましさ」を伸ばす教育活動を展開する。
子どもの成長を実現し、信頼される学校をめざす「押方小ならではの教育」

4 重点指導事項及び具現化のための方策

☆ 家庭や地域と子育ての目標を共有し、学校と家庭・地域が一体となった教育活動を創造する。

1 自他の生命を尊重し、相手を思いやる心と実践力の育成

- (1) 「命」の尊厳を理解し、自他の生命を守る教育の充実
- (2) 互いを認め、相手を思いやる言動の向上、及びいじめの根絶
- (3) 豊かな心を育む道徳教育、人権教育、ボランティア活動等の充実

2 主体的に学び合う力の向上と基礎学力の確実な定着

- (1) 一人一人の児童の学ぶ力を伸ばし、確実に学習内容の定着を図る授業改善の充実
- (2) 図書館教育の充実と「家読」の推進
- (3) 家庭学習の充実と習慣化

3 体力と健康生活を実践する習慣・能力の向上

- (1) 体力向上プランに基づく計画的・継続的な取組と体力つくり運動の充実
- (2) 自己の健康生活に目を向け実践する能力の育成
- (3) 「1. 3Km ウォーク」運動の継続

4 特別支援教育の充実

- (1) 児童一人一人のニーズに応じた全校的な教育支援体制を確立する。
- (2) 校内委員会を定期的に開催し、児童の実態把握や支援方策の検討を行うとともに、その内容を全職員で確実に共通理解し、組織的な対応を充実する。
- (3) 教職員の特別支援教育に関する専門性や実践的指導力の向上につながる研修を充実する。

5 家庭や地域とともに歩む信頼される学校づくり

- (1) 地域とつながり、地域を誇りに思う教育活動の充実
- (2) 家庭や地域への積極的な情報提供と、学校評価を有効活用した学校改善の推進
- (3) 高い倫理観・使命感、協働精神をもち、積極的に心身の健康維持に取り組む職場づくり

『全ては未来を生き抜く子どもたちのために』